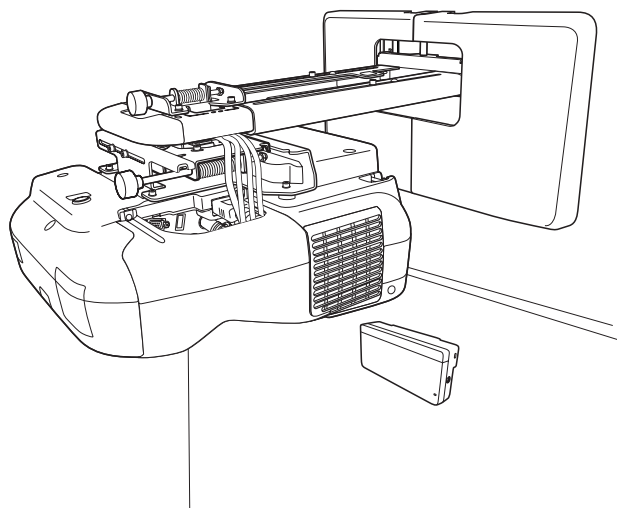


EPSON
EXCEED YOUR VISION

EB-595WT

仕様一覧



目次

■機器概要	4
■機器仕様	4
■ Easy Interactive Function の対応条件	6
■外形寸法図	11
■壁掛け金具（ELPMB43）装着図	12
■壁掛け金具（ELPMB43）ウォールプレート寸法図	13
■天吊り金具（ELPMB23）装着図	14
■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ	15
■天吊り金具 + 延長パイプ	16
■テーブル投写金具（ELPMB29）装着図	17
■インターフェースボックス外形寸法図（ELPCB02）	18
■タッチユニット外形寸法図	19
■インターフェイス	20
■リモコン操作可能範囲	22
■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）	23
■投写距離（壁掛け設置）	24
■投写距離計算式（壁掛け設置）	25
■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）	26
■投写距離（天吊り設置）	27
■投写距離（テーブル投写）	28
■対応解像度	29
■設置環境	31
■投写面についての注意	31

■タッチユニット設置について	32
■複数台設置について	34
■監視・制御	35
■代表的なプロジェクター制御コマンド	36
■ご注意	43
■免責事項	43

■機器概要

本製品は超短焦点プロジェクターであり、投写面の近くに人が立っても影がでにくく、眩しく感じることありません。また、インタラクティブ機能を搭載した電子ペン、または指を使って、PC レスで投写面に文字や図形を書いたり、投写面からパソコンの操作をしたりすることで、授業やプレゼンテーションを効果的に行うことができます。

■機器仕様

商品名		EB-595WT
方式		三原色液晶シャッター式投影方式
有効光束 (明るさ切替：高 / 低)		3300lm/1900lm
コントラスト比		10000:1 (オートアイリス オン)
RGB 信号対応解像度		UXGA、WSXGA+、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA
ビデオ対応信号		ビデオ：NTSC/PAL/SECAM コンポーネント：D1 (480i) ～ D4 (720p)
デジタル対応信号		UXGA、WSXGA+、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA、SDTV (480i/480p)、SDTV (576i/576p)、HDTV (720p)、HDTV (1080i/1080p)
液晶パネル画素数 (横 × 縦 × 枚数)		1280 × 800 × 3
液晶パネルサイズ (対角)		0.59 型ワイド
投写距離比 (Throw Ratio)		0.27 (ワイド投写時)
色再現性		約 10 億 7000 万色
走査周波数	アナログ	水平：15 ～ 92 (KHz) 垂直：50 ～ 85 (Hz)
	HDMI	水平：15 ～ 75 (KHz) 垂直：24、30、50、60 (Hz)
投写レンズ		F 値：1.8 / f(mm)：3.71
ズーム	方式 / 方法	デジタル / 手動
	倍率	1.0-1.35
フォーカス	方法	手動
サイズ (W × H × D) mm		367 × 155 × 375 (突起部含まず)
質量		約 5.5kg (金具含まず)
光源 出力 (W) / 種別		245W UHE (ELPLP80)
動作温度		+5 ～ +35℃ 結露しないこと (標高 0 ～ 2286m) +5 ～ +30℃ 結露しないこと (標高 2287 ～ 3000m)
電源		AC100 ～ 120V/200 ～ 240V ± 10%、50/60Hz
消費電力	使用時	376W (明るさ切替：高)、280W (明るさ切替：低)
	待機時	4.3W (通信オン)、0.33W (通信オフ)
映像入力端子		ミニ D-Sub15pin × 2 ^{*1} 、HDMI × 2、コンポジットビデオ (RCA)、S 端子 (ミニ DIN4pin)、USB (Type-A)、USB (Type-B)
映像出力端子		ミニ D-Sub15pin ^{*1}
音声入力端子		ステレオミニ × 3、マイク入力

商品名	EB-595WT
音声出力端子	ステレオミニ× 1
制御入出力端子	RJ45、USB (Type-A) (無線 LAN ユニット用)、RS-232C ステレオミニ (複数台接続用)
スピーカー	16W
機能 その他	インタラクティブ機能、タテヨコ台形歪み補正 (タテ± 3°、ヨコ± 3°)、Quick Corner、有線 LAN、無線 LAN、クイックワイヤレス※ 2、無線 LAN ユニット※ 2、USB ディスプレイ、PC Free、メール通知、静止、A/V ミュート、ポインター、E ズーム、ワイヤレスマウス、ヘルプ、明るさ切替、カラーモード、パスワードプロテクト、入力信号自動切替、ユーザーロゴ、操作ボタンロック、ダイレクトパワーオン、ダイレクトシャットダウン、PJLink、Network Projection、Multi PC Projection、操作パネル / リモコン日本語表記
添付品	電源コード (4.5 m)、USB ケーブル (5m)、リモコン (単 3 マンガン電池 2 本)、Easy Interactive Pen 2 本 (単 3 マンガン電池 2 本)、ペントレイ、タッチユニット (本体、接続ケーブル他)、取扱説明書、保証書発行カード、ソフトウェア CD-ROM、パスワードプロテクトシール

※ 1 入力端子として使用するか出力端子として使用するかは、環境設定メニューで設定できます。

※ 2 オプション品

壁掛け、天吊り、テーブル投写金具質量

壁掛け、天吊り、テーブル投写をするには専用の金具が必要となります。また、壁や天井への取り付けには特別な技術が必要です。安全のため、お客様自身での取り付けは行わないでください。設置工事費は別途必要です。

質量 (kg)		
壁掛け金具	ELPMB43	8.1 kg
天吊り金具	ELPMB23	3.4 kg
テーブル投写金具	ELPMB29	7.6 kg
アタッチメントプレート	ELPPT06	1.6 kg
パイプ 450 (450mm)	ELPFP13	2.1 kg
パイプ 700 (700mm)	ELPFP14	2.6 kg

■ Easy Interactive Function の対応条件

マウス操作機能の動作条件

マウス操作機能を使用するには、お使いのコンピューターの OS が以下のいずれかである必要があります。

Windows	Windows XP Service Pack 2 および Service Pack 3 • Professional (32 ビット) • Home Edition (32 ビット) • Tablet PC Edition (32 ビット)
	Windows Vista Service Pack 2 • Ultimate (32 ビット) • Enterprise (32 ビット) • Business (32 ビット) • Home Premium (32 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 Service Pack 1 • Ultimate (32/64 ビット) • Enterprise (32/64 ビット) • Professional (32/64 ビット) • Home Premium (32/64 ビット)
	Windows 8 • Windows 8 (32/64 ビット) • Windows 8 Pro (32/64 ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64 ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64 ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
Mac	OS X • Mac OS X 10.5.x • Mac OS X 10.6.x • OS X 10.7.x • OS X 10.8.x • OS X 10.9.x
Ubuntu	Ubuntu • 12.04 LTS • 12.10 • 13.04 • 13.10

Easy Interactive Tools システム条件

Easy Interactive Tools Ver.3.0 をインストールすると多くの機能を使うことができます。投写画に描画した図形の拡大縮小をしたり、描画した画面の保存や印刷ができます。
ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows XP Service Pack 2 以上 • Professional (32 ビット) • Home Edition (32 ビット) • Tablet PC Edition (32 ビット)
	Windows Vista • Ultimate (32 ビット) • Enterprise (32 ビット) • Business (32 ビット) • Home Premium (32 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 • Ultimate (32/64 ビット) • Enterprise (32/64 ビット) • Professional (32/64 ビット) • Home Premium (32/64 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 8 • Windows 8 (32/64 ビット) • Windows 8 Pro (32/64 ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64 ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64 ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Intel Pentium M 1.6GHz 以上 推奨：Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上
メモリー容量	512MB 以上 推奨：1GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

OS X でマウス操作機能を使用するには、お使いのコンピュータに Easy Interactive Driver Ver.3.0 をインストールする必要があります。以下は、Easy Interactive Tools と、Easy Interactive Driver のシステム動作条件です。

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.5.x Mac OS X 10.6.x OS X 10.7.x OS X 10.8.x OS X 10.9.x
CPU	Power PC G4 1 GHz 以上 推奨：CoreDuo 1.83 GHz 以上
メモリー容量	512 MB 以上 推奨：1GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	1024 × 768 (XGA) 以上、1920 × 1200 (WUXGA) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色（約 32000 色の表示色）

■ USB ディスプレイ システム条件

同梱または市販の USB ケーブルでプロジェクターとコンピューターを接続して、コンピューターの映像を投写します。USB ディスプレイで投写するにはお使いのコンピューターにドライバーをインストールする必要があります。ドライバーを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 2000 ※ 1
	Windows XP • Professional (32 ビット) • Home Edition (32 ビット) • Tablet PC Edition (32 ビット)
	Windows Vista • Ultimate (32 ビット) • Enterprise (32 ビット) • Business (32 ビット) • Home Premium (32 ビット) • Home Basic (32 ビット)
	Windows 7 • Ultimate (32/64 ビット) • Enterprise (32/64 ビット) • Professional (32/64 ビット) • Home Premium (32/64 ビット) • Home Basic (32 ビット) • Starter 32 ビット
	Windows 8 • Windows 8 (32/64 ビット) • Windows 8 Pro (32/64 ビット) • Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 • Windows 8.1 (32/64 ビット) • Windows 8.1 Pro (32/64 ビット) • Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Mobile Pentium III 1.2GHz 以上 推奨 : Pentium M 1.6GHz 以上
メモリー容量	256MB 以上 推奨 : 512MB 以上
ハードディスク空き容量	20MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1600x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

※ 1 Service Pack 4 のみ

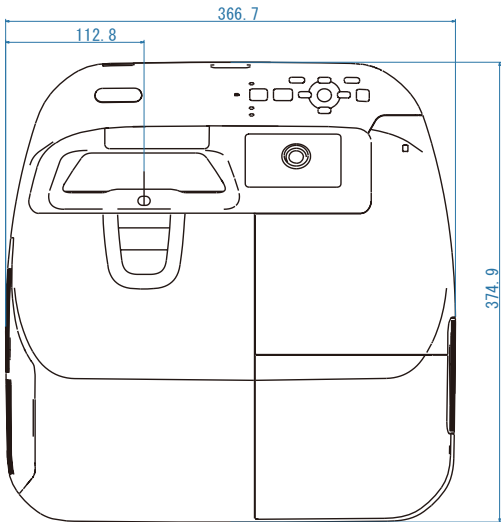
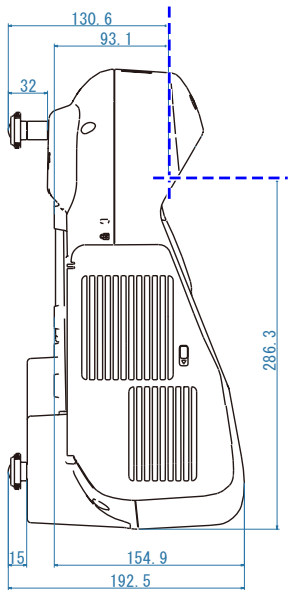
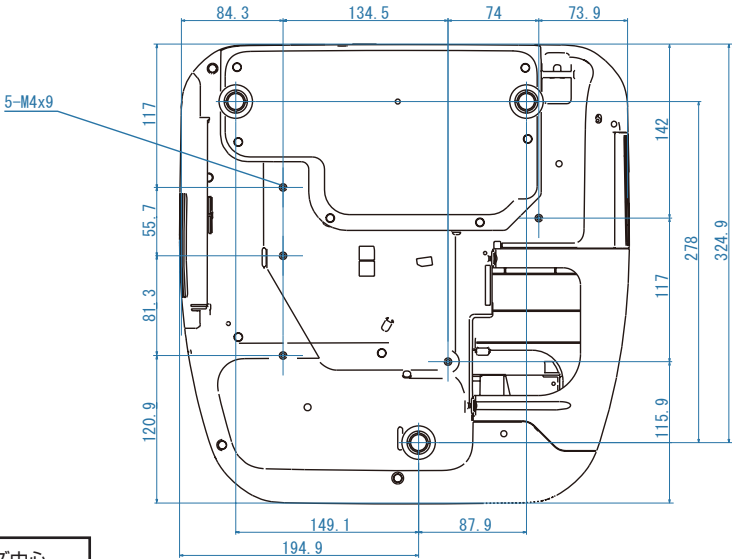
OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.5.x 32ビット Mac OS X 10.6.x 32/64ビット OS X 10.7.x 32/64ビット OS X 10.8.x OS X 10.9.x
CPU	Power PC G4 1 GHz 以上 推奨 : CoreDuo 1.83 GHz 以上
メモリー容量	512 MB 以上
ハードディスク空き容量	20 MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1680x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■外形寸法図

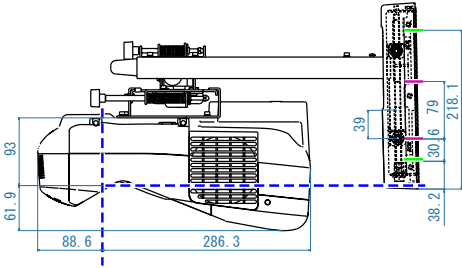
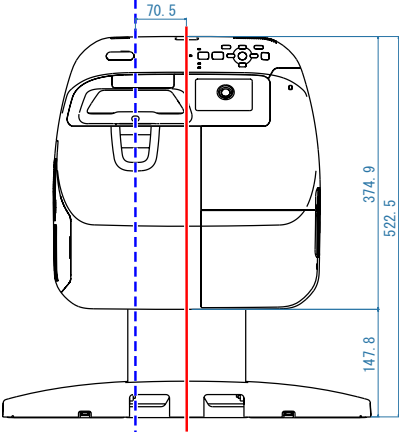
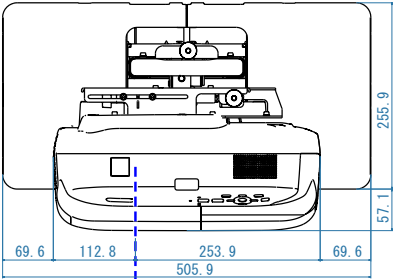
[単位：mm]

----- レンズ中心



■壁掛け金具（ELPMB43）装着図

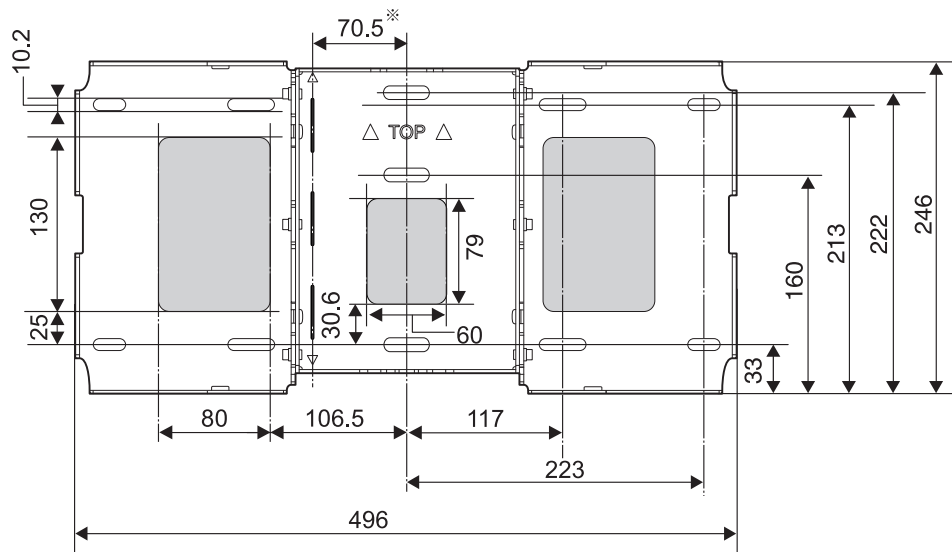
[単位：mm]



- レンズ中心
- 壁面ボルト位置
- 金具中心
- 壁掛け金具ケーブル通し穴

■壁掛け金具 (ELPMB43) ウォールプレート寸法図

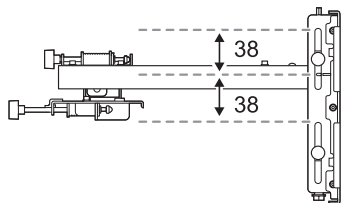
[単位：mm]



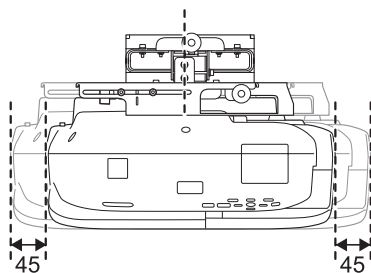
※ 投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値

プロジェクターに接続するケーブルを壁の中に通すときは、上図の塗りつぶし部分をケーブル配線穴として使用できます。

- 上下スライド調整範囲

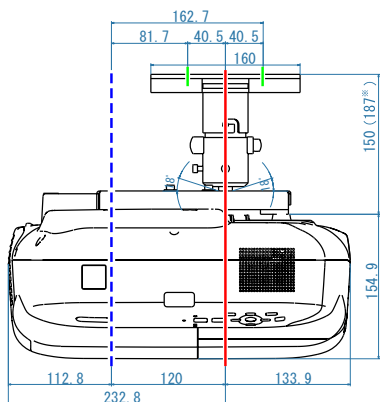
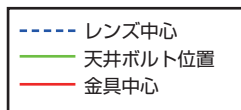
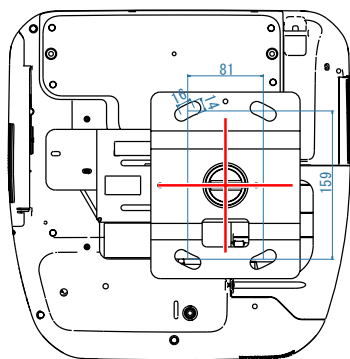


- 水平スライドの調整範囲



■天吊り金具（ELPMB23）装着図

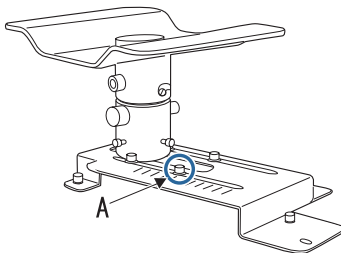
[単位：mm]



※ アタッチメントプレート（ELPPT06）装着時

天吊り金具（ELPMB23）の補足

- ・ 装着図の値は A の調整ネジをスケールシールの目盛り 5.0cm に合わせたとときの状態です。左右方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。

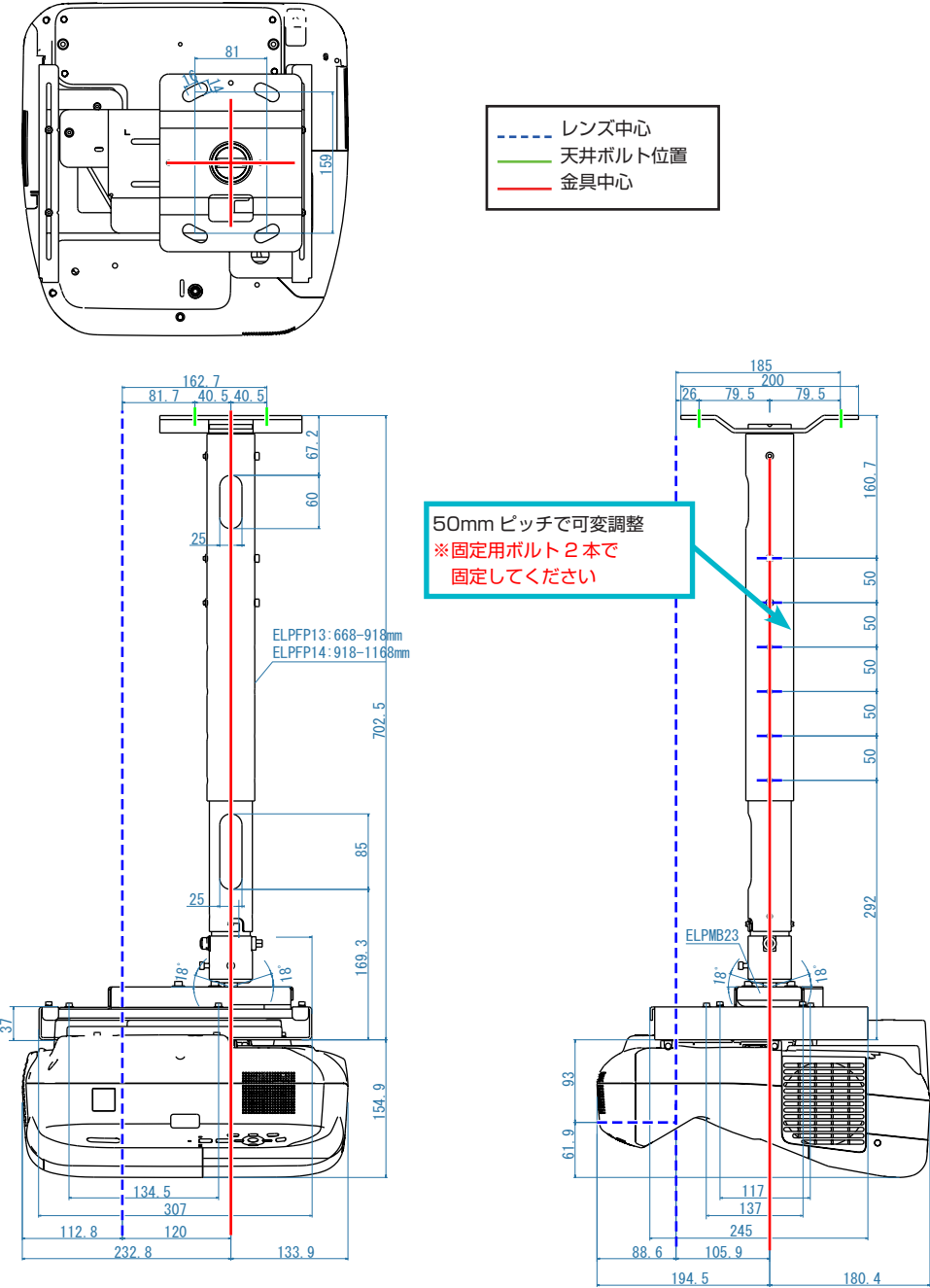


- ・ アタッチメントプレート（ELPPT06）を取り付けると、投写面に対して前後方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。ただし、厚みが 37mm 増加します。

■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ

(ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP13/14) 装着図

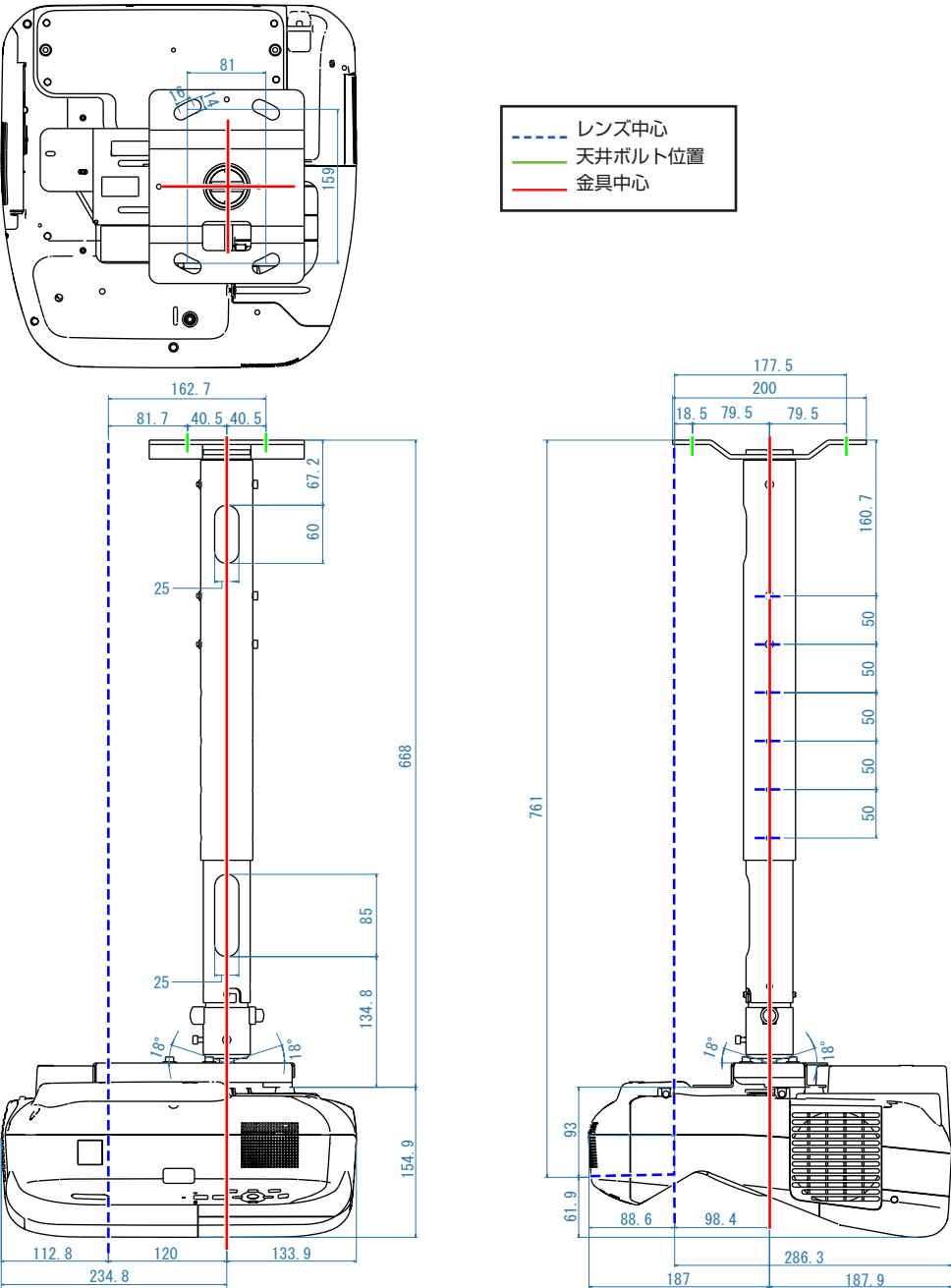
[単位：mm]



■天吊り金具 + 延長パイプ

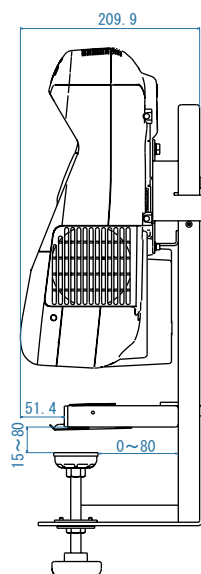
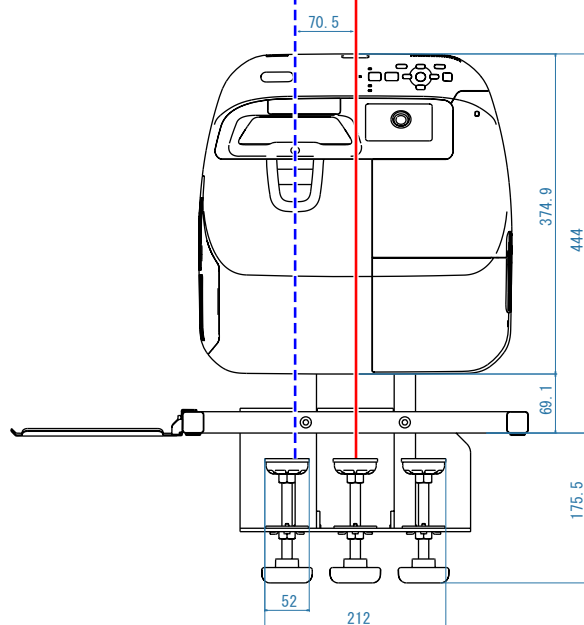
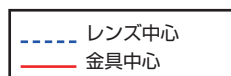
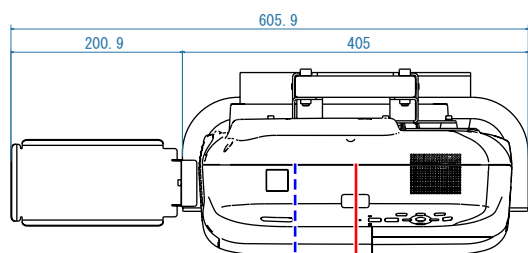
(ELPMB23 + ELPFP13/14) 装着図

[単位：mm]



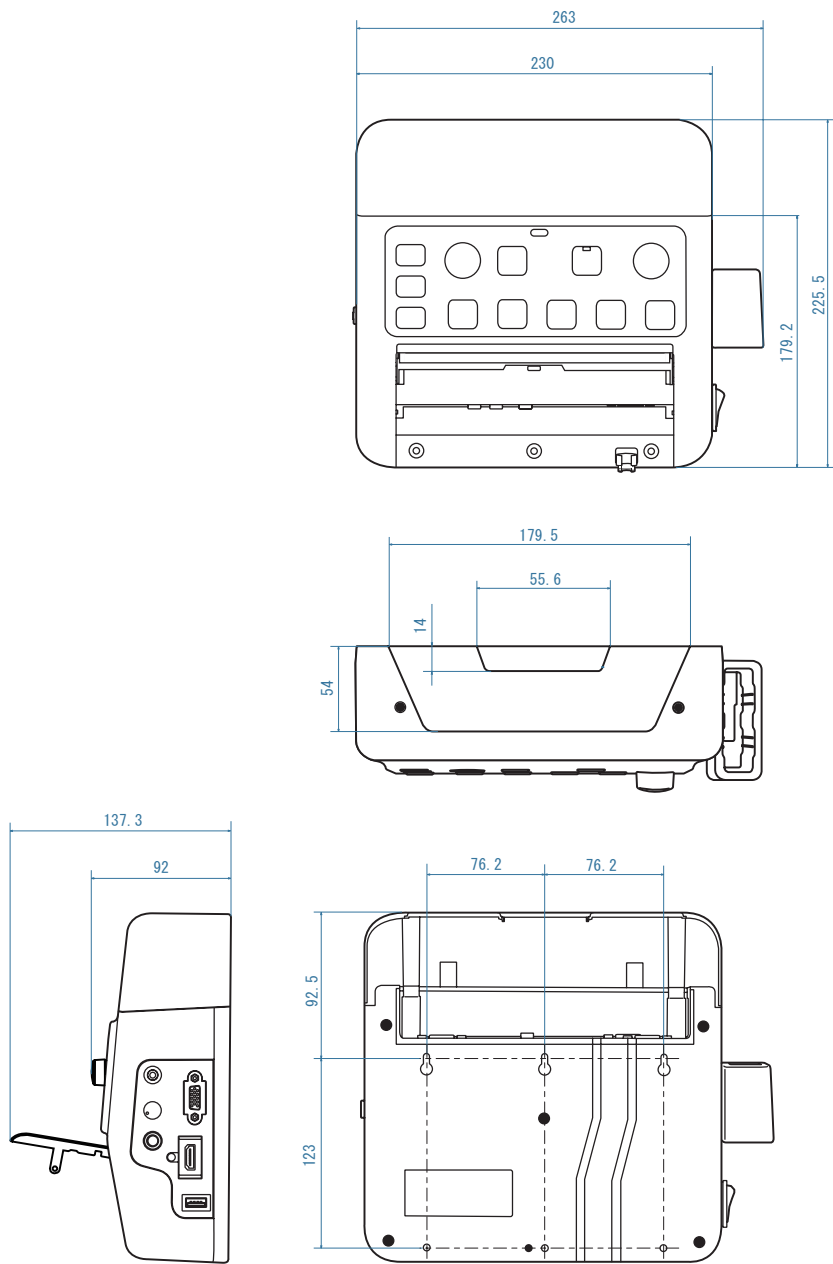
■テーブル投写金具（ELPMB29）装着図

[単位：mm]



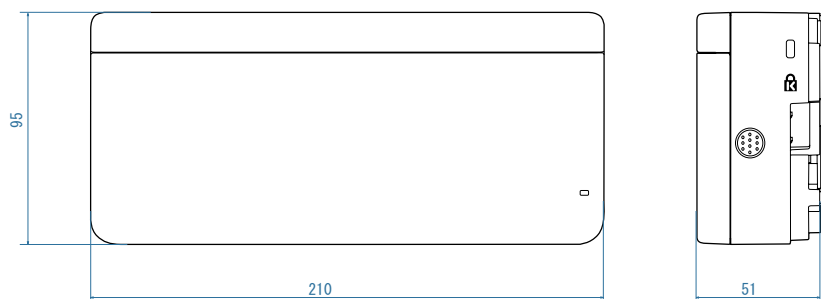
■インターフェースボックス外形寸法図 (ELPCB02)

[単位：mm]



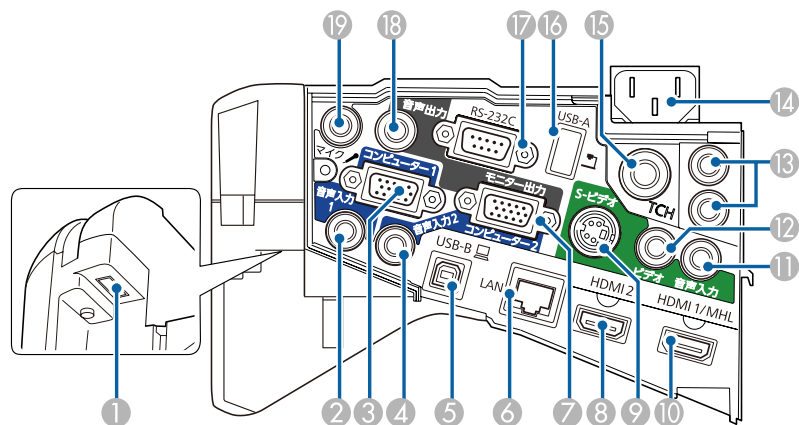
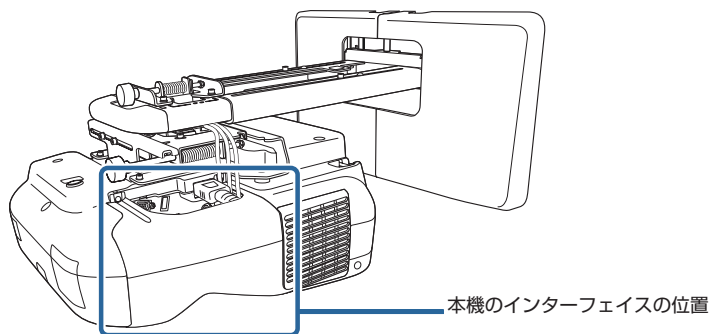
■タッチユニット外形寸法図

[単位：mm]



タッチユニットの質量は約 450g です。

■インターフェイス



No	名称	No	名称
①	無線 LAN ユニット装着部 (USBType-A)	⑪	音声入力端子 (ステレオミニ)
②	音声入力 1 端子 (ステレオミニ)	⑫	ビデオ入力端子 (コンボジット RCA)
③	コンピューター 1 入力端子 (ミニ -Sub15pin)	⑬	SYNC IN/OUT 端子 (ステレオミニ)
④	音声入力 2 端子 (ステレオミニ)	⑭	電源端子
⑤	USB-B 端子 (USBType-B)	⑮	タッチユニット接続用 TCH 端子
⑥	LAN 端子 (RJ-45 : 100Base-TX)	⑯	USB-A 端子 (USBType-A)
⑦	モニター出力*1/ コンピューター 2 入力端子*2	⑰	RS-232C 端子 (ミニ D-Sub 9pin)
⑧	HDMI2 入力端子 (HDMI)	⑱	音声出力端子 (ステレオミニ)
⑨	S-ビデオ入力端子 (ミニ DIN 4pin)		
⑩	HDMI1/MHL 入力端子 (HDMI)		

※ 1 コンピューター 1 入力端子から入力しているアナログ RGB 信号のみ出力可能

※ 2 入力端子として使用するか出力端子として使用するかは、環境設定メニューで設定できます。

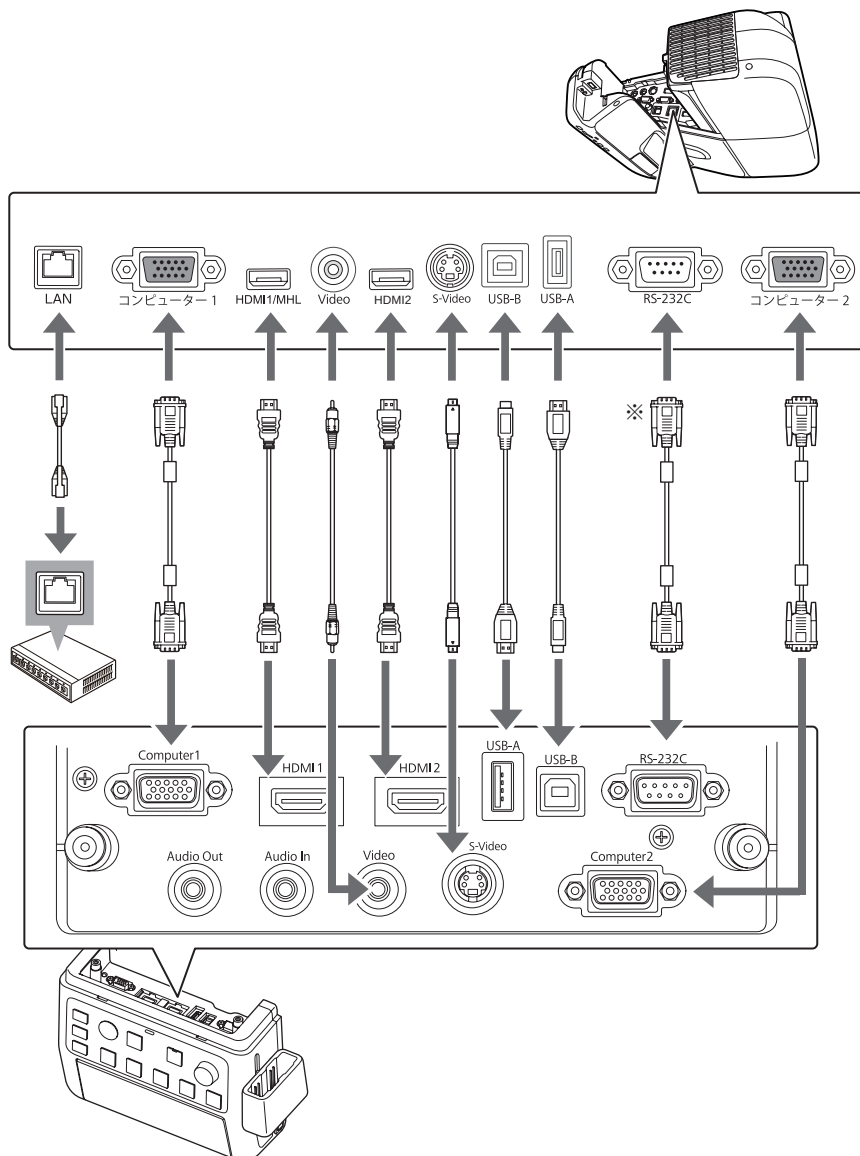
■本体とインターフェイスボックス（ELPCB02）の接続イメージ

インターフェイスボックスを接続すると、電源のオン / オフや入力ソースの切り替えなどを手元で簡単に操作できます。

接続する機器、使用するケーブルに合わせて接続してください。

インターフェイスボックス（ELPCB02）を壁に取り付けるときは、市販のネジをご用意ください。

また接続する機器に応じて、必要なケーブルをご用意ください。



※ クロスケーブル

<プロジェクター内蔵のスピーカーから音声を出力するとき>

プロジェクターの音声入力 1 端子とインターフェースボックスの Audio Out 端子を音声ケーブルで接続します。また、環境設定メニューの [拡張設定] - [A/V 出力設定] - [音声出力] を [音声入力 1] に設定します。

<外部スピーカーから音声を出力するとき>

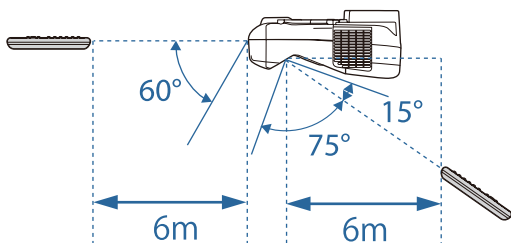
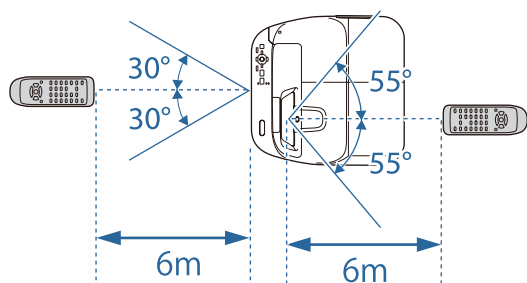
プロジェクターの音声出力端子とインターフェースボックスの Audio In 端子を音声ケーブルで接続し、インターフェースボックスの Audio Out 端子とスピーカーを音声ケーブルで接続します。

<モバイルデバイスを接続するとき>

インターフェースボックスの HDMI 1 端子は MHL に対応しています。モバイルデバイスを接続するときは、インターフェースボックスの HDMI 1 端子とプロジェクターの HDMI 1/MHL 端子を MHL ケーブルで接続してください。

■リモコン操作可能範囲

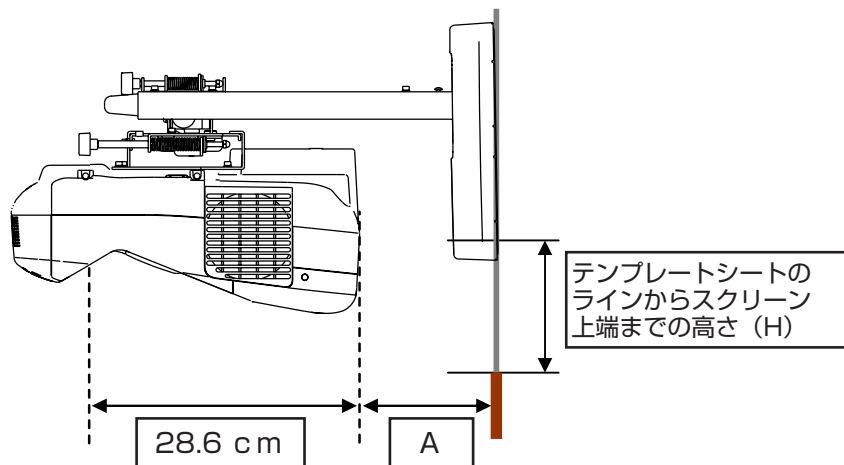
本機に添付のリモコンの操作可能範囲は以下のとおりです。



■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）

プロジェクターを壁掛け工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。壁掛け設置するときは、プロジェクターに対応の壁掛け金具（ELPMB43）が必要です。取り付けには壁面の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事は別途必要です。

壁掛け金具と本体各部の寸法距離については P.12 を参照下さい。



◆壁掛け金具装着時重量

金具装着時総重量：約 13.6kg = 本体：約 5.5kg + 壁掛け金具：約 8.1kg

■投写距離（壁掛け設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	129.2 × 80.8	6.2	19.3	17.4
65	140.0 × 87.5	9.3	23.5	18.7
70	150.8 × 94.2	12.4	27.6	20.1
75	161.5 × 101.0	15.5	31.1	21.4
80	172.3 × 107.7	18.7	31.1	22.7
85	183.1 × 114.4	21.8	31.1	24.1
90	193.9 × 121.2	24.9	31.1	25.4
95	204.6 × 127.9	28.0	31.1	26.8
100	215.4 × 134.6	31.1		28.1

60 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	132.8 × 74.7	7.3	20.7	22.0
65	143.9 × 80.9	10.5	25.0	23.7
70	155.0 × 87.2	13.7	29.3	25.4
75	166.0 × 93.4	16.8	31.1	27.2
80	177.1 × 99.6	20.0	31.1	28.9
85	188.2 × 105.8	23.2	31.1	30.6
90	199.2 × 112.1	26.4	31.1	32.3
95	210.3 × 118.3	29.6	31.1	34.0

59 型より小さい画面、97 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
55	111.8 × 83.8	7.6	21.2	18.0
60	121.9 × 91.4	11.2	25.9	19.5
65	132.1 × 99.1	14.7	30.7	21.0
70	142.2 × 106.7	18.2	31.1	22.5
75	152.4 × 114.3	21.7	31.1	24.1
80	162.6 × 121.9	25.2	31.1	25.6
85	172.7 × 129.5	28.7	31.1	27.1

53 型より小さい画面、88 型より大きい画面は正しく投写されません。

■投写距離計算式（壁掛け設置）

<画面アスペクト比 16：10 の場合>

投写距離計算式（A）	
最短	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.62052 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）
最長	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.83777 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）

テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H（mm）＝（スクリーンサイズ× 0.26705 +7.433）× 10 -60.5

<画面アスペクト比 16：9 の場合>

投写距離計算式（A）	
最短	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.63777 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）
最長	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.86099 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）

テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H（mm）＝（スクリーンサイズ× 0.34366 +7.433）× 10 -60.5

<画面アスペクト比 4：3 の場合>

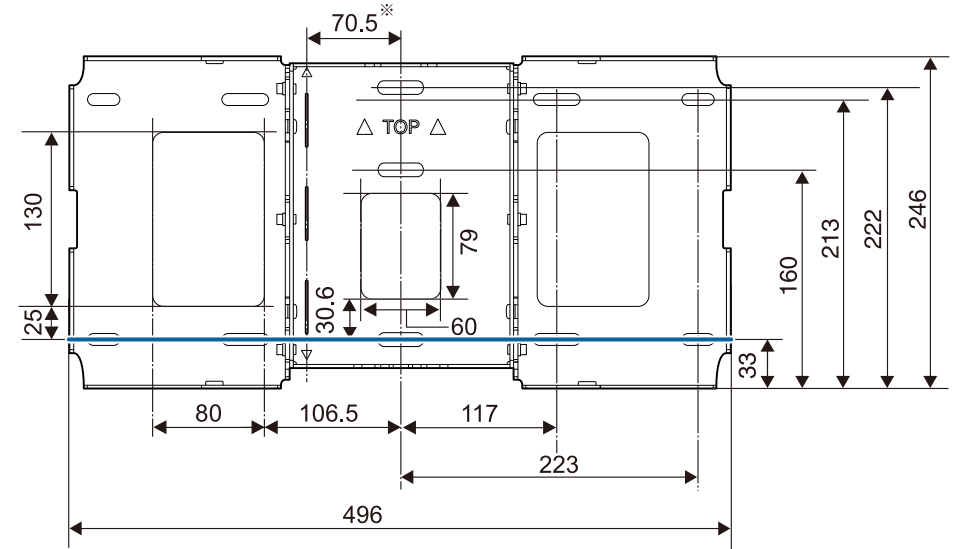
投写距離計算式（A）	
最短	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.70248 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）
最長	A（mm）＝（（投写画面サイズ（インチ）× 0.94834 -2.36015 ）× 10） -286.3（mm）

テンプレートシートのラインからスクリーン上端までの高さ（H）

※最短時 H（mm）＝（スクリーンサイズ× 0.30232 +7.433）× 10 -60.5

※参考：壁面金具寸法

[単位：mm]

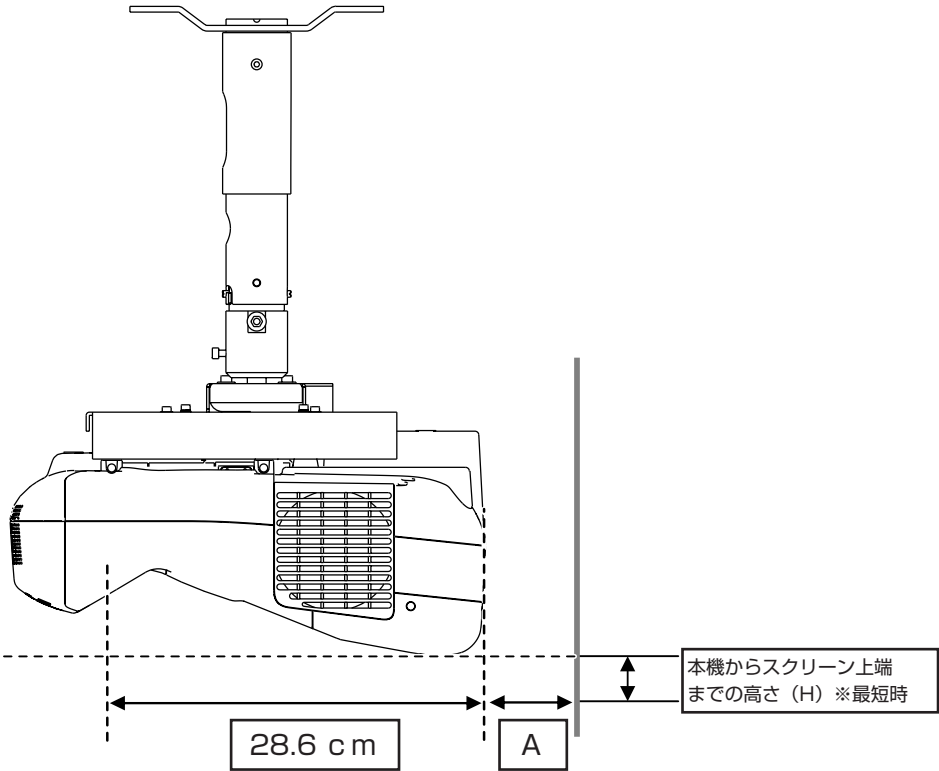


※ 投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値
青ラインがテンプレートシートのラインとなります

■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）

プロジェクターを天吊り工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。
天吊り設置するときは、プロジェクターに対応の天吊り金具（ELPMB23）が必要です。
必要に応じて、以下のオプション品をご使用下さい。

- ・ アタッチメントプレート（ELPPT06）：投写面に対して前後方向の調整が可能
 - ・ 延長パイプ（ELPFP13 または ELPFP14）：天井からの高さ調整が可能
- 取り付けには天井の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事費は別途必要です。天吊り金具と本体各部の寸法距離については P.14 ～ P.16 を参照下さい。



◆天吊り装着時重量

型番	金具装着時総重量	本体	アタッチメントプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-595WT	約 10.5kg	約 5.5kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	約 12.6kg				約 2.1kg	-
	約 13.1kg				-	約 2.6kg

■投写距離（天吊り設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

<画面アスペクト比 16 : 10 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端 までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	129.2 × 80.8	6.2	19.3	9.0
65	140.0 × 87.5	9.3	23.5	10.3
70	150.8 × 94.2	12.4	27.6	11.7
75	161.5 × 101.0	15.5	31.1	13.0
80	172.3 × 107.7	18.7	31.1	14.4
85	183.1 × 114.4	21.8	31.1	15.7
90	193.9 × 121.2	24.9	31.1	17.0
95	204.6 × 127.9	28.0	31.1	18.4
100	215.4 × 134.6	31.1		19.7

60 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 16 : 9 の場合>

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端 までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
60	132.8 × 74.7	7.3	20.7	13.6
65	143.9 × 80.9	10.5	25.0	15.3
70	155.0 × 87.2	13.7	29.3	17.0
75	166.0 × 93.4	16.8	31.1	18.8
80	177.1 × 99.6	20.0	31.1	20.5
85	188.2 × 105.8	23.2	31.1	22.2
90	199.2 × 112.1	26.4	31.1	23.9
95	210.3 × 118.3	29.6	31.1	25.6

59 型より小さい画面、97 型より大きい画面は正しく投写されません。

<画面アスペクト比 4 : 3 の場合>

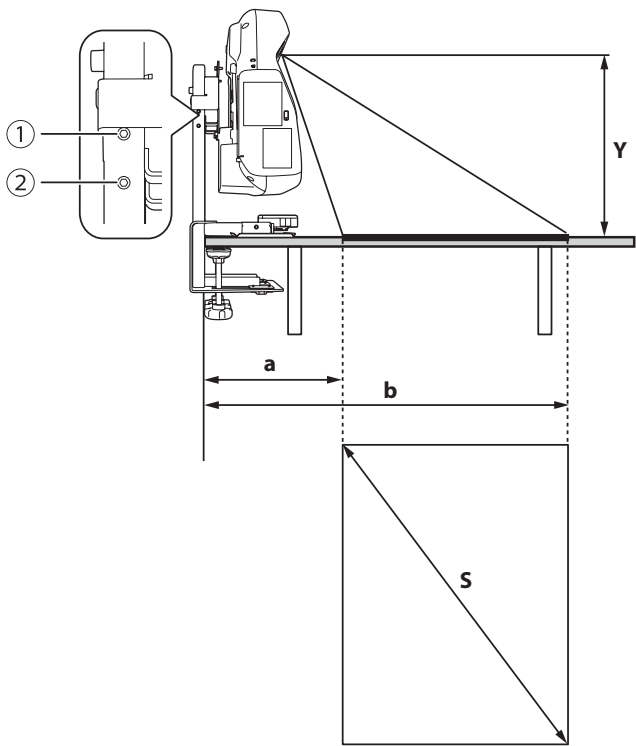
[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端 までの高さ (H)
型	横幅×高さ	最短	最長	
55	111.8 × 83.8	7.6	21.2	9.6
60	121.9 × 91.4	11.2	25.9	11.1
65	132.1 × 99.1	14.7	30.7	12.6
70	142.2 × 106.7	18.2	31.1	14.1
75	152.4 × 114.3	21.7	31.1	15.7
80	162.6 × 121.9	25.2	31.1	17.2
85	172.7 × 129.5	28.7	31.1	18.7

53 型より小さい画面、88 型より大きい画面は正しく投写されません。

■投写距離（テーブル投写）

映像のサイズに応じてプロジェクターの取り付け位置が決まります。2 種類の取り付け位置（下図の①と②）があるので、どちらかを選びます。
 取り付け位置と映像のサイズの関係は以下のとおりです。



[単位 : cm]

投写距離（Y）		映像のサイズ（S）						机の端からスクリーン下端までの距離（16:10）(a)		机の端からスクリーン上端までの距離（16:10）(b)	
		16:10 アスペクト比		4:3 アスペクト比		16:9 アスペクト比		ワイド	テレ	ワイド	テレ
		ワイド	テレ	ワイド	テレ	ワイド	テレ				
①	38.0	165.1	121.9	144.8	109.2	160.0	119.4	28.0	39.0	115.0	104.0
②	35.0	152.4	114.3	134.6	101.6	149.9	114.3	26.0	37.0	107.0	98.0

- プロジェクターの【テレ】【ワイド】 ボタンで、映像のサイズを変更できます。
- プロジェクターのデジタル ピクチャーシフトで、投写位置を調整できます。

■対応解像度

コンピューター映像（アナログ RGB）

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
VGA	60/72/75/85	640 × 480
SVGA	56/60/72/75/85	800 × 600
XGA	60/70/75/85	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 768
	60	1366 × 768
	60/75/85	1280 × 800
WXGA+	60/75/85	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
SXGA	70/75/85	1152 × 864
	60/75/85	1280 × 1024
	60/75/85	1280 × 960
SXGA+	60/75	1400 × 1050
WSXGA+ ※	60	1680 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200
MAC13"	67	640 × 480
MAC16"	75	832 × 624
MAC19"	75	1024 × 768
	59	1024 × 768
MAC21"	75	1152 × 870

※ 環境設定メニューの[入力解像度]で[ワイド]を選択しているときに限り対応します。

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
SDTV (480i)	60	720 × 480
SDTV (576i)	50	720 × 576
SDTV (480p)	60	720 × 480
SDTV (576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080

コンポジットビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度（ドット）
TV (NTSC)	60	720 × 480
TV (SECAM)	50	720 × 576
TV (PAL)	50/60	720 × 576

HDMI 入力信号

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 × 480
SVGA	60	800 × 600
XGA	60	1024 × 768
WXGA	60	1280 × 800
	60	1366 × 768
WXGA+	60	1440 × 900
WXGA++	60	1600 × 900
WSXGA+	60	1680x1050
SXGA	60	1280 × 960
	60	1280 × 1024
SXGA+	60	1400 × 1050
UXGA	60	1600 × 1200
SDTV (480i/480p)	60	720 × 480
SDTV (576i/576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)	24/30/50/60	1920 × 1080

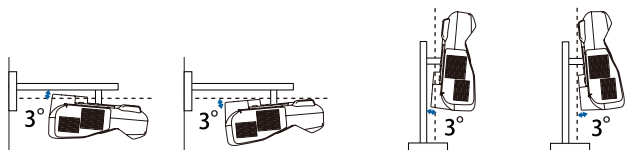
MHL 入力端子

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 × 480
SDTV (480i/480p)	60	720 × 480
SDTV (576i/576p)	50	720 × 576
HDTV (720p)	50/60	1280 × 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 × 1080
HDTV (1080p)	24/30	1920 × 1080

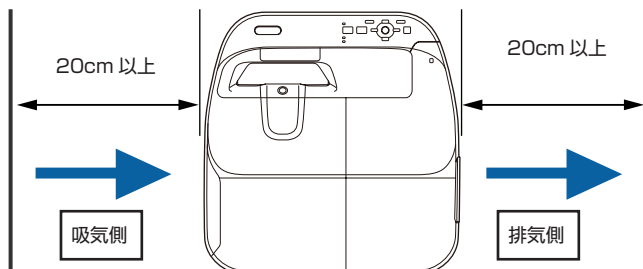
■設置環境

垂直方向：下図の通り、下向き投写での設置が可能です。

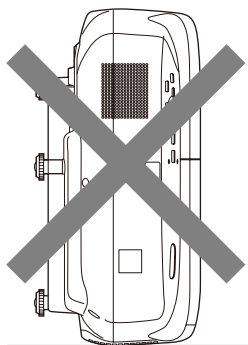
水平方向：調整ダイヤルを回せる範囲で傾けることが可能です。



決められた角度以外で設置したり環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。



- 本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから20cm 以上離してお使いください。
- 吸気口側にはエアコンの風などをあてないでください。吸気口付近の温度が上昇し、故障の原因になります。



左図のような向きで投写しないでください。

■投写面についての注意

- 超短焦点プロジェクターは、投写面のわずかな凹凸の影響で、画像が歪んで見えてしまう場合があります。できるだけ平滑な投写面やスクリーン面の波打ちの発生しにくいマグネットスクリーンやボードタイプのスクリーンなどのご利用をお勧めいたします。
- 投写面や投写面周囲（左右 10cm、下部 10cm、上部 3cm 以内）に 800 ルクス以上の強い光があたると、インタラクティブ機能が正しく動作しないことがあります。太陽光をカーテンで遮ったり、蛍光灯を消したりしてお使いください。または太陽光や蛍光灯の光があたらない場所に設置してください。

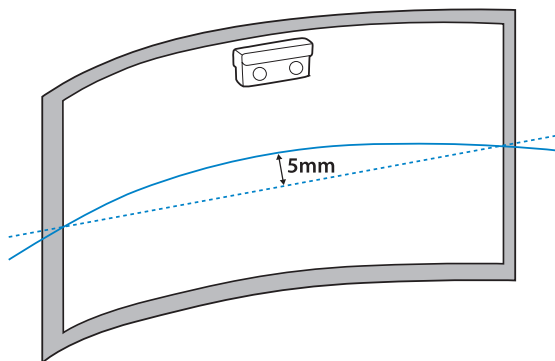
■タッチユニット設置について

タッチユニットを使用するときは、次のいずれかの方法でプロジェクターを設置してください。他の方法で設置すると、タッチユニットは使用できません。

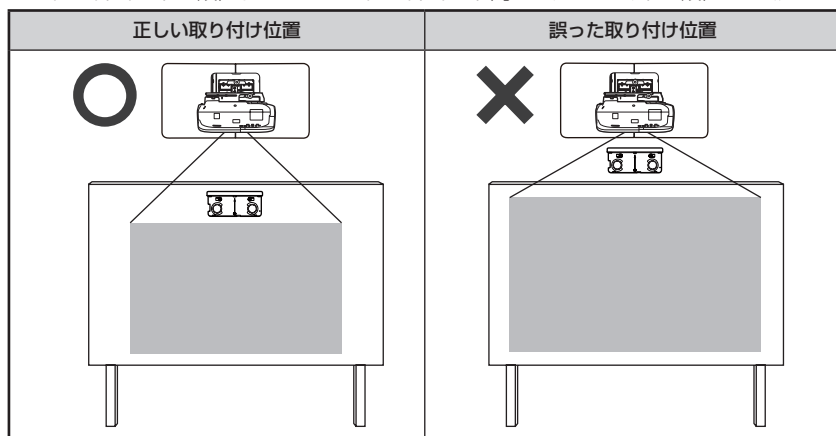
- 壁掛けまたは天吊りして、スクリーンの正面から投写する。
- 机上に縦置き設置して、机の正面から投写する。（縦置き設置するときは、オプション品のテーブル投写金具（ELPMB29）が必要です。）

タッチユニットを設置する前に、設置場所が以下の条件を満たしていることを確認してください。

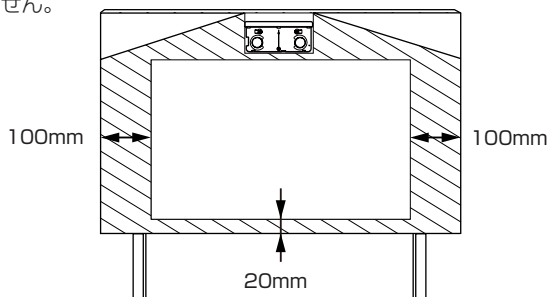
- タッチユニットをマグネットまたはネジで固定できること。
- そりやゆがみのない平らな面で、スクリーン表面の凹凸が 5mm 以下であること。



- ホワイトボードに設置するときは、ホワイトボード内にタッチユニットを設置してください。

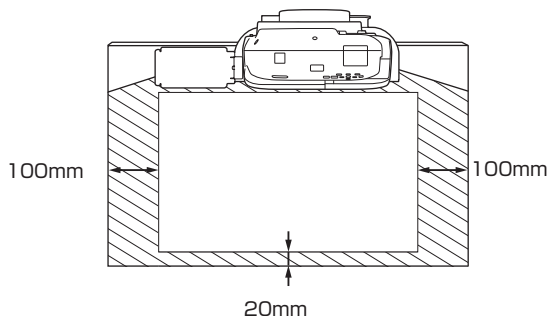


- ・タッチユニットを設置するときは、下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないことを確認してください。タッチユニットが正しく動作しません。



オプション品のテーブル投写金具（ELPMB29）を使ってプロジェクターを机上に縦置き設置するときは、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- ・下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないこと。
- ・テーブル選定時には想定投写サイズに斜線分を足したテーブルサイズを選定すること。



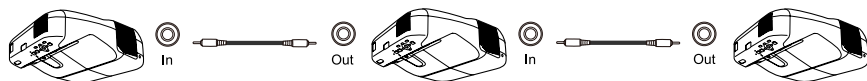
■複数台設置について

本機を複数台設置してインタラクティブ機能をお使いの場合

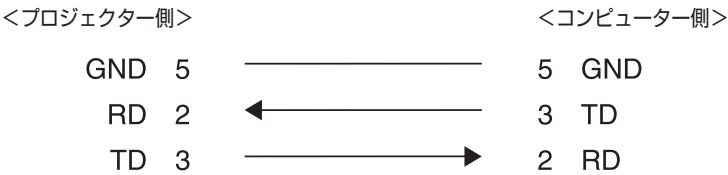
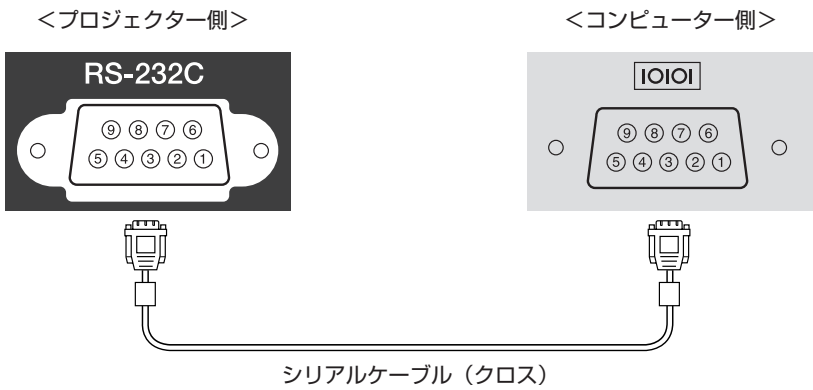
本機を同じ部屋に2台以上設置するときは、赤外線の影響により Easy Interactive Pen の動作が不安定になることがあります。Easy Interactive Pen の動作を安定させるために、プロジェクター同士をケーブルで接続します。

オプションのワイヤードリモコンケーブル（ELPKC28）で、本機の SYNC 端子同士を直列に接続します。接続した後は、環境設定メニューの[拡張設定] - [Easy Interactive Function] - [詳細設定] - [複数台同期] を[有線接続]に設定します。

- ・SYNC 端子には、IN と OUT の2種類があります。ケーブルの一方の端子を IN に接続したときは、もう一方の端子を OUT に接続してください。
- ・3 台以上のプロジェクターを接続するときは、1 台目のプロジェクターと最後のプロジェクターを接続する必要はありません。



■シリアル端子



＜シリアル端子仕様＞
コネクター形状：D-Sub 9pin(オス)
プロジェクター入力端子名：RS-232C
＜通信仕様＞

- ・ ボーレート基準速度：9600bps
- ・ データ長：8bit
- ・ パリティ：なし
- ・ ストップビット：1 bit
- ・ フロー制御：なし

■監視・制御

以下の方法でプロジェクターを監視・制御できます。詳しくはプロジェクターに添付の『取扱説明書』をご覧ください。

●ESC/VP21 コマンド

RS-232C ケーブルで本機と接続したコンピューターから、通信コマンドで本機を制御します。

●Web 制御

本機とネットワーク接続したコンピューターの Web ブラウザーを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。

●PJLink コマンド

本機は、JBMLA が策定した PJLink Class1 の規格に適合しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、PJLink コマンドを利用して本機を制御できます。

PJLink に関して詳しくは、以下の Web サイトを参照してください。

<http://pjlink.jbmia.or.jp/>

●EasyMP Monitor（EPSON 提供のアプリケーションソフト）

ネットワーク上にある複数の EPSON プロジェクターを集中管理できます。EasyMP Monitor は以下の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

●Crestron RoomView®

本機は Crestron® 社が提供する制御用プロトコルに対応しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、本機を制御できます。

■代表的なプロジェクター制御コマンド

ESC/VP21 コマンド一覧

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン「:」（3Ah）を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後「:」を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に「:」を返信します。

ESC VP21 コマンドの詳細は以下の Web サイトを参照してください。

http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21_kyodaku.htm

電源オン / オフ

機能	コマンド	返答値	内容
電源オン	PWR ON		
電源オフ	PWR OFF		
動作状態取得	PWR?	00	スタンバイ状態
		01	通常状態
		02	ウォームアップ中
		03	クールダウン中
		04	ネットワーク監視状態 / 通信状態
		05	異常スタンバイ状態
		09	A/V スタンバイ状態（映像・音声の外部出力可）

入力ソース切り替え

機能	コマンド	設定値 返答値	内容	
信号切り替え	SOURCE SOURCE?	11	コンピューター 1	RGB
		14		コンポーネント
		1F		オート
		21	コンピューター 2	RGB
		24		コンポーネント
		2F		オート
		30	HDMI1/MHL	
		A0	HDMI2	
		41	ビデオ	
		42	S-ビデオ	
		51	USB Display	
		52	USB	
		53	LAN	
		F0	すべての入力ソースに対して順次切り替え	
		F1	コンピューター1、コンピューター2、USB Display、USB、LANに順次切り替え	
		F2	HDMI1、HDMI2、S-ビデオ、ビデオに順次切り替え	
A/V ミュート機能の オン / オフ	MUTE	ON	オン	
		OFF	オフ	

環境設定メニュー

INC：設定値を増加 DEC：設定値を減少 INIT：初期値に戻す

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
画質調整	カラーモード	○	CMODE xx CMODE?	01：sRGB 04：プレゼンテーション 05：シアター 06：ダイナミック 08：スポーツ 11：黒板 12：ホワイトボード 14：フォト INIT（設定のみ）
	明るさ	○	BRIGHT xxx BRIGHT?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	コントラスト	○	CONTRAST xxx CONTRAST?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	色の濃さ	○	DENSITY xxx DENSITY?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	色合い	○	TINT xxx TINT?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	シャープネス	○	SHARP x1	x1：調整値 0-255 INC/DEC/INIT
	色温度	○	CTEMP xxx CTEMP?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	カラー調整	○	RED xxx RED?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
			GREEN xxx GREEN?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
			BLUE xxx BLUE?	0-255 INIT/INC/DEC（設定のみ）
	オートアイリス	○		—
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCPV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
映像	自動調整	○	—	
	入力解像度	○	—	
	トラッキング	○	TRACKING xxx TRACKING?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	同期	○	SYNC xxx SYNC?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	表示位置	○	HPOS xxx HPOS? VPOS xxx VPOS?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	プログレッシブ変換	○	—	
	ノイズリダクション	○	NRS xx NRS?	01 : オフ 02 : NR1 03 : NR2 INIT (設定のみ)
	HDMI ビデオレベル	○	—	
	入力信号方式	○	—	
	ビデオ信号方式	○	—	
	アスペクト	○	ASPECT xx ASPECT?	00 : ノーマル 20 : 16:9 30 : オート 40 : フル 50 : ズーム 60 : リアル INIT (設定のみ) <「オート」選択時の返答値 > x1 : モード x2 : オートの設定値 (30 固定)
	オーバースキャン	○	OVSCAN xx OVSCAN?	00 : オフ 02 : 4% 04 : 8% A0 : オート INIT (設定のみ)
	映像処理	○	—	
	初期化	○	—	

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
設定	台形補正	タテヨコ	○	VKEYSTONE xxx VKEYSTONE? HKEYSTONE xxx HKEYSTONE?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
		Quick Corner	○	QC x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (座標設定)	x1-x8 : 0-9999 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
				QC? (座標設定値取得)	0-9999 4 点の座標 (x,y) を 4 行に 分けて返答
				QCV x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (ベクトル設定)	x1-x8 : 0-99 左上 (x,y) , 右上 (x,y) , 右下 (x,y) , 左下 (x,y) の順番で指定
	ズーム		○	ZOOM xxx ZOOM?	電子テレワイド 0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	デジタルピクチャーシフト		×	-	
	操作ボタンロック		○		
	ポインター形状		×		
	音量		○	VOL xxx VOL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	マイク入力レベル		○	MICLEVEL xxx MICLEVEL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	リモコン受光部		○	-	
	ユーザーボタン		×		
	パターン		○		
	初期化		○		

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
拡張設定	Easy Interactive Function		×	-	
	表示設定	メッセージ表示	○	-	
		背景表示	○		
		スタートアップスクリーン	○		
		A/V ミュート	○	MSEL xx MSEL?	00 : 黒 01 : 青 02 : ユーザーロゴ INIT (設定のみ)
	ツールバー		×	-	
	ペンモードアイコン		×		
	プロジェクター制御		×		
	ユーザーロゴ		×	-	
	設置モード		○	VREVERSE xx VREVERSE? HREVERSE xx HREVERSE?	ON : 反転状態 OFF : 正転状態 INIT (設定のみ)

動作設定	ダイレクトパワーオン	○	—	
	高地モード	×		
	起動時入力検出	○	STSEARCH mode	00: オフ
	モニター出力端子	○	STSEARCH?	01: オン
A/V 出力設定	A/V 出力	○	AVOUT x1 AVOUT?	00: 投写時 01: 常時 INIT (設定のみ)
	音声出力設定	○	AUDIO mode [source] AUDIO? [source]	音声出力 (source 設定値省略で判断) mode: 切替設定 00: オート 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 03: 音声入力 3 INIT (設定のみ) HDMI 音声出力 mode: 切替設定 00: HDMI 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 03: 音声入力 3 INIT (設定のみ) source: 対象ソース 30: HDMI1 A0: HDMI2
USB Type B		×	—	
言語		×		
初期化		○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCV21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
節電メニュー	明るさ切替	○	LUMINANCE xx LUMINANCE?	00: 高 01: 低 03: オート INIT (設定のみ)
	ライトオフティマイザー	○	—	
	スリープモード	○		
	スリープモード時間	○		
	A/V ミュートタイマー	○		
	待機モード	○		
	節電表示	○	PSDISP mode PSDISP?	00: オフ 01: オン
	初期化	○	—	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
情報	ランプ点灯時間	○	LAMP?	—
	入力ソース	○	SOURCE?	返答値は、「入力ソース切り替え」を参照してください。
	入力信号	○		—
	入力解像度	○	RESOL?	00：オート F0：ワイド F1：ノーマル INIT（設定のみ）
	ビデオ信号方式	○		—
	リフレッシュレート	○		
	同期情報	○		
	ステータス	○		
	シリアル番号	○		
	バージョン	○		
	Event ID	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
初期化	全初期化	×	INITALL	—
	ランプ点灯時間初期化	×		—

ネットワークメニュー

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESCVP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
基本設定	プロジェクター名	○		—
	PJLink パスワード	○		
	Web 制御パスワード	○		
	プロジェクターキーワード	○		
無線 LAN	無線 LAN 電源	○		
	接続モード	○		
	チャンネル設定	○		
	自動 SSID 設定	○		
	SSID	○		
	DHCP	○		
	IP アドレス	○		
	サブネットマスク	○		
	ゲートウェイアドレス	○		
	SSID 表示	○		
セキュリティ	IP アドレス表示	○		
	セキュリティ	○		
有線 LAN	パスフレーズ	○		
	DHCP	○		
	IP アドレス	○		
	サブネットマスク	○		
	ゲートウェイアドレス	○		
メール	IP アドレス表示	○		
	メール通知機能	○		
	SMTP サーバー	○		
	ポート番号	○		
その他	宛先設定	○		
	SNMP	○		
	トラップ IP アドレス	○		
	優先ゲートウェイ	○		
	AMX Device Discovery	○		
	Crestron Roomview	×		
	Bonjour	○		
	Message Broadcasting	○		

PJLink コマンド一覧

PJLink プロトコルを使用してコンピューターからプロジェクターを制御するには、以下を参照してください。

機能	コマンド	設定値 / 返答値		内容	備考
電源制御	POWR	0		電源オフ (スタンバイ)	
		1		電源オン (ランプ点灯)	
		0		電源オフ (スタンバイ)	
		1		電源オン (ランプ点灯)	
電源状態問合せ	POWR?	2		クールダウン	
		3		ウォームアップ	
		11		コンピューター 1	
		12		コンピューター 2	
入力切り替え 入力ソース問合せ	INPT INPT?	21		ビデオ	
		22		S- ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		41		USB	
		52		LAN	
		53		USB Display	
		11		コンピューター 1	お使いの機種で対応している入力ソースが一覧で表示されます。
		12		コンピューター 2	
入力切り替え一覧 問合せ	INST?	21		ビデオ	
		22		S- ビデオ	
		32		HDMI1	
		33		HDMI2	
		41		USB	
		52		LAN	
		53		USB Display	
エラー状態問合せ	ERST?	1 文字目	2	ファン異常	正常時は「0」が表示されます。
		2 文字目	1	ランプ寿命警告	
			2	ランプ異常 ランプ点灯失敗	
		3 文字目	1	高温警告	
			2	高温異常	
		4 文字目	0	カバーオープン (お使いの機種は対象外です。)	
		5 文字目	1	風量低下警告 (お使いの機種は対象外です。)	
			2	風量低下異常 (お使いの機種は対象外です。)	
		6 文字目	1	その他の警告 (お使いの機種は対象外です。)	
			2	その他の異常	
A/V ミュート設定	AVMT	30		A/V ミュート解除	映像ミュートの解除 / 実行 (10/11)、 音声ミュートの解除 / 実行 (20/21) には対応していません。
A/V ミュート状態 問合せ	AVMT?	31		A/V ミュート実行	
ランプ使用時間、 状態問合せ	LAMP?	1 つ目の数字 (1 ~ 5 桁)	0 ~ 99999	ランプ使用時間	
		2 つ目の数字	0	ランプ消灯	
			1	ランプ点灯	
プロジェクター名 問い合わせ	NAME?	※		※	※ プロジェクターの環境設定メニュー の [ネットワーク] - [基本設定] - [プ ロジェクター名] で設定している名前 が表示されます。
メーカー名問合せ	INF1?	EPSON		メーカー名	
機種名問合せ	INF2?	EPSON 595		EB-595WT	
クラス情報問合せ	CLSS?	1		クラス情報	

・ PJLink で使用するパスワードは、プロジェクターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [基本設定] - [PJLink パスワード] で設定します。パスワードを使用しないときは、[PJLink パスワード] を空白にしてください。

・ PJLink は、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。

■ご注意

1. 本書の著作権は、セイコーエプソン株式会社（以下「当社」）に帰属いたします。お客様は当社に無断で本書の内容の全部または一部を複製、転載、改変、送信することはできません。
2. お客様は当社のプロジェクター製品をご利用いただく目的のためにのみ、本書をご利用いただくことができます。

■免責事項

1. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については、万全を期して作成いたしました但、本書の内容について、当社はその正確性または完全性等についていかなる保証も行うものではありません。万一、これらの内容に誤りがあった場合において、当社は一切の責任を負いかねます。
3. お客様は、本書をお客様ご自身の責任において利用いただくものとします。お客様が本書をご利用いただいたこと、またはご利用いただけなかったことにより、お客様に直接的、間接的、特別、偶発、結果的、その他いかなる損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負いません。